



陸上男子 100m 桐生祥秀選手の日本人初 9 秒台は日本中に感動を与えてくれました。重圧にも負けず努力し結果を残したことは本当に素晴らしいことです。

梅雨明け宣言後、天候不順が続く特に 8 月に入ってから雨の日が多く、屋外作業等では日程調整が難しい中、会員の皆さんには就業をいただきました。

今夏も傷害事故、賠償事故が連続に発生し、特に傷害事故では、結果的には軽傷で済んだものの、重篤事故に繋がりがねない事故が 4 件発生しました。作業安全就業標準を順守して事故“ゼロ”を目指しましょう！！

シルバー事業	6～8 月 発生分	年度累計	前年同期 発生分
傷害事故	4	4	0
賠償事故	1	2	5
その他事故	1	3	0
計	6	9	5

事故報告 (6 月～8 月までの事故発生状況)



(傷害事故 4 件発生) …ヘルメット未着用による事故 2 件…

- ① 工場内廃ダンボール集積場で、リフトの爪を 1 m 上げたパレット上のダンボールを下していた時、足を滑らせ転倒し、後頭部をコンクリ床に打ち付け裂傷出血した。⇒リフト作業時は、ヘルメットの着用を工場から指導されていたが、着用していなかった。脳内出血していなかったのが不幸中の幸いであった。5 名の作業員には、ヘルメットの着装を指導した。
- ② 刈払機で浄水場の斜面の除草作業中、刈払機の刃が外れ自身の左足指先を裂傷した。⇒本人は、刃の異常を感じていたが、そのまま作業を続行したのが事故の原因で、ひとつ間違えれば重篤な事態も予想される事故であった。異常を感じた時には、直ちに作業を中止し、刃のセットをやり直すよう指導した。
- ③ 給食センターで配送車にコンテナを積み込む時、押していた右手の親指が外側に反り返り、親指靭帯を損傷した。⇒押し込む時に、利き腕の位置に注意するよう指導した。
- ④ 店舗の生垣を剪定中に頭を上げたら、看板の角で頭を切った。⇒ヘルメットを着用していなかったのが主因。⇒剪定作業時のヘルメット着用を再度徹底指導した。

(賠償事故 1 件発生) …草刈作業による事故です…

- ① 遺跡発掘の整理所周辺を 2 名で除草作業中、整理所の窓ガラス (強化ガラス) を損傷した。⇒事務所廻りの除草作業では、防護ネットの設置を再度徹底した。

(その他の事故 1 件発生)

- ① 積み置きした伐採木を積載するために 2 t ダンプをバックで近づけた際、死角にあった枝に接触し、後部左ウィンカーを破損させた。⇒死角が大きい車両を運転する場合は誘導係を配置する。

安全適正就業研修会 開催報告



安全適正就業研修会を去る 8 月 19 日 (土) 北勢福祉センター大会議室に於いて、入会 3 年～5 年の会員と 29 年 1 月以降の事故当事者を対象に開催しました。

(87 名出席) 三重北医療センターいなべ総合病院名誉院長 水野章先生から【こんなことは朝飯前 と思っていたが！】をテーマに講演いただき、参加者からは「大変参考になった」「お話が具体的でわかりやすかった」など大変好評でした。

